

鬼石地区三校合同拡大学校保健委員会 10/21



『親子で実践 かねで磨いて 生き生き歯ッピー』

～食育の基本は歯と口の健康作りから～

ご承知の通り、鬼石地区三校は、昨年度より2年間、歯と口の健康推進事業の指定を受け、児童・生徒の口腔衛生の改善・健康の増進に努めてきました。保健教育を進める中で、自分で健康を守るという段階に引き上げきれない焦りを感じていましたので、歯を守ることの意味・食育の大切さなど、もう一度、基本に立ち返ってしっかり学習したいと考えようになりました。そこで、小児歯科の分野で、日本の第一人者である岡崎先生(国立モンゴル医科大学客員教授)に講演をお願いしました。当日は、小学校6年生と鬼中生徒160名と70名近くの保護者・地域・保健室関係者が楽しみながら勉強できました。



とてもわかりやすく楽しい講演でした。自分の歯で食事をすることはとても大切です健康にも大きく繋がっていることが良く分かりました。今後、家でも食事作りなどに気をつかっていきたいと思えます。



いろいろ楽しく勉強になるお話を聞けてよかったです。よくかむということがいろいろ体の健康につながっていると分かりました。子どもの頃に聞いたかかったと思えました。そうすれば、もっと歯を大切にできたと思えます。今ある歯を大切にしていきたいと思えます。家に帰ったら子どもや夫に話したいと思えます。



歯・口の健康の話はよく聴きますが、本日のお話はとても新鮮で楽しく聴けました。それは、例えてくださったことが印象に残り、理解しやすかったからです。また、食べること、食べ物の栄養のことも深く繋がっていることが分かりました。子どもの頃からこのようなお話を聞いていたら、歯みがきの大切さや食べ物をどう選びどう食べるか(食育)が身に付いていくと思えました。



## 鬼中文化祭で生徒躍動 10/27

今年も多くの方に来場していただき、文化祭（生徒の学習発表）を楽しんでいただきました。午前中は、主催する生徒会本部の華々しいオープニング・保健委員会・国際理解バス（JICAでの学習体験）・チャレンジウィーク（職場体験）・ダンス・3組演奏・吹奏楽部演奏・校内展示物学習等、盛りだくさんの内容で、初めてご覧になった方からも、高い評価をいただきました。午後は、恒例の合唱コンクールです。合唱指導でもお世話になった針谷先生には特別審査員になっていただきました。ハイレベルのコンクールを制したのは、3年生でした。自由曲「決意」の歌声は聴衆の心に響く素晴らしいできばえでした。

毎年、文化祭実行委員や大看板作成は立候補（ボランティア）した生徒で行われています。今年は例年以上に立候補する生徒が多く、生徒が自信を持って学校生活を行っていることが推測できます。

## ご存じですか？「障害者差別解消法」 平成28年4月施行

皆、差別はいけないと思っていますが、気づかないでしてしまっている差別があります。そこで、何が差別に当たるのかの尺度を示して、社会の仕組みの問題を是正し、共生社会の実現を図るのがこの法律のねらいです。

**ポイント1** 「見えない」「聞こえない」「歩けない」を理由に差別したり、車椅子・補助具・介助犬を理由に排除したり、区別したりする行為の禁止。

**ポイント2** 通勤時間や順番を合う形に変更したり、ルビをふった説明文を用意したり、施設の入り口を広げたり、段差をなくしたりすること。

\*分かりやすい資料は、[www.normanet.ne.jp/~jdf/pdf/sabetsukaisyohou2.pdf](http://www.normanet.ne.jp/~jdf/pdf/sabetsukaisyohou2.pdf)



## こぼれ話 道路清掃で自分を活かす 10/28

Onishi 花と緑のボランティアサークル(今回は吹奏楽・サッカー部も協力)の通学路清掃がありました。注目すべきは3年生7名・2年生2名(写真)の参加です。彼らのほとんどは毎回この活動に参加してくれます。今回は文化祭の翌日ですから、自分のために時間を割きたいと思うはずですが…。この貢献姿勢には驚かされます。次回は11/12、11:30～。参加者募集中です。



